2019年4月号（平成31年4月22日発行）

クローバー 拡大版

31年4月号

編集・発行
社会福祉法人東京援護協会
板橋区立三園福祉園
板橋区三園 2－9－16
電話：03－5383－9587
発行責任者：三國　幸男

三園福祉園の広報誌「クローバー」は当園を利用されている方々・ご家族をつなぐ情報誌として毎月発行しています。この「拡大版」は、地域の方々にも当園の活動を知っていただき、地域に根差した施設になればという思いを込め、年３回発行するものです。

園長挨拶

この度、三園福祉園の施設長に就任いたしました三國幸男です。中山前園長、西浦前園長のもと、５年間次長職として携わってきた経験を活かし、皆様のご期待に沿えるよう、明るく全力で頑張りたいと思います。宜しくお願いいたします。

平成３１年度がスタートしました。三園福祉園は、新規利用者の方２名、齊藤久美子さん、箱﨑幸太郎さんをお迎えして総勢４３名となりました。職員は西浦園長と藤村主任、酒井看護師が退職されましたが、神白妙子次長、佐藤行弘支援員を新たに迎え、利用者の皆様が三園福祉園に元気に楽しく通っていただけるよう、職員一丸となって支援に取り組んでまいります。

三園福祉園は開設から９年目を迎えました。今年度は活動グループの再編成を行い、新元号「令和」とともに、新たなスタートを切りました。チームアプローチの視点を大切に、今まで以上にグループ間や職種間の連携を密にして、より良いサービスを提供できるよう努めてまいります。

今年度も引き続き皆様からのさらなるご助言とご支援を賜りますよう宜しくお願いいたします。

三園福祉園　施設長　三國　幸男

次長挨拶

平成が終わり「令和」の時代となりましたが私にとっても新たなスタートとなりました。２３年間高齢者施設にて、たくさんのご利用者と共に過ごし、笑顔とやさしい一言「ありがとう」にささえられてきましたが、これからは三園福祉園のご利用者さまやご家族の方々と一緒に笑ったり悩んだりの日々を過ごし、一つひとつ学ばせていただきながら、三園職員のチームの一員に入りがんばりたいと考えています。どうぞよろしくお願いします。

三園福祉園　　次長　　神白　妙子

入園式報告

桜がいよいよ満開に近づき、そして新しい年号「令和（れいわ）」が発表された４月１日、平成３１年度の入園式が執り行われました。今回入園された利用者の方はアドベンチャーグループ②に１名、こもれびグループに１名と合わせて２名の新しい仲間が加わりました。

転園者の齊藤久美子（さいとうくみこ）さんと新入園者の箱﨑幸太郎（はこざきこうたろう）さんは、ご家族の方と一緒に入場され、少し緊張された表情をされながらも、拍手で迎えられるなか気持ちの良い笑顔も見られました。開会の辞の後、三國新施設長よりお祝いの言葉がありました。その後、齊藤さんの前施設のスタッフ、箱﨑さんの卒業校である特別支援学校よりお祝いのメッセージが届き、代読させて頂きました。続いて新利用者及びご家族からのご挨拶では、齊藤さんは元気いっぱいの表情をされ、箱﨑さんは自らマイクを持ちお言葉を述べられていました。そして在園利用者を代表して「お祝いの言葉」「花束の贈呈」が行われ、「歓迎の歌」として「世界に一つだけの花」をみんなで歌いました。齊藤さん、箱﨑さんも笑顔いっぱいで歌を楽しまれていました。

平成 31 年度　事業計画

開設から９年目を迎え、徐々にではありますが、利用者の皆様の状態にも変化が生じております。障がい特性の理解と適切な医療的ケアに基づいた支援に努めます。また、言語コミュニケーションが図りにくい利用者の方の人権・権利を職員が遵守し、利用者が住み慣れた地域で「社会の一員として豊かで輝きのある人生」を送ることができるよう、誠意と熱意を持って取り組みます。さらに、社会福祉法人が今以上に地域社会に貢献しなければならないことを踏まえ、地域公益活動・社会貢献に寄与します。法人理念・運営の基本方針のもと、以下の重点目標を定め、全職員が高い志を持ち、利用者・家族、地域、関係機関の期待に十分に応えてまいります。

1. 運営の基本理念

利用者一人ひとりが等しくその人間の尊厳が確保され、社会生活において多様な福祉サービスを利用しながら、社会の一員として地域で「豊かに輝きのある人生」を送ることができるよう、誠意と熱意をもって運営に取り組んでまいります。

2. 運営の基本方針

（１）利用者、家族、地域や福祉的支援を必要としている人々に今、「何を求めているのか」、「何をすべきか」を明確にし、その実現に積極的に取り組みます。

（２）「存在有意感」を全職員が念頭に、利用者一人ひとりの人格を尊重し、個人の尊厳に配慮した接遇を行います。

（３）障がい者支援施設が果たすべき役割と社会福祉法人が担う使命を自覚し、社会福祉の発展と向上に努めます。

（４）職員が危機管理の意識を高め、安全・安心な活動環境を提供するとともに、経営的視点に立ち事業を運営します。

3. 31年度の重点目標

（１）利用者サービスの向上（意思決定支援・利用者主体のサービス提供）

（２）社会貢献事業および地域福祉への取組み（地域公益活動、町会との連携、地域への啓蒙活動）

（３）安心と信頼される施設作り（第三者評価受審、利用者・ご家族・地域との信頼関係の深化）

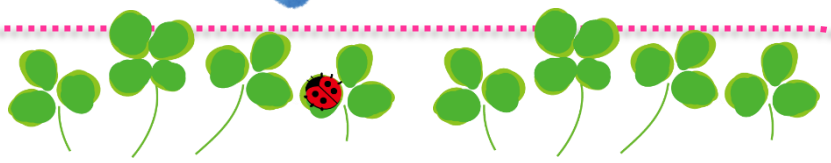
（４）人材育成と健康増進（プリセプター制度の定着、健康に働くことができる職場づくり）

（５）介護報酬加算増に向けた取り組み（リハビリテーション加算獲得に向けた始動）

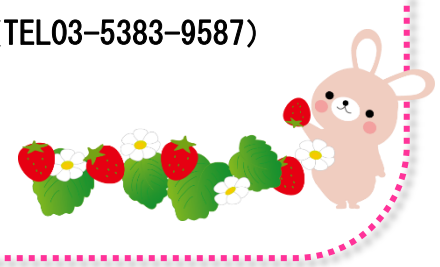
（６）危機管理の強化（防災・災害対策、リスク管理の意識向上）

（７）清掃訓練事業の発展（板橋区の障がい者福祉政策に貢献）

ボランティア募集しています



ボランティア活動に興味のある方、障がい者福祉に興味のある方、
三園福祉園の活動に参加してみませんか？

当園では平日 10：00～15：30、日中活動に参加して頂ける方を募集しています。ご都合の良い時間や曜日等ご相談ください。
また、どんな方たちがどんなことをやっているの？と思われる方は是非、三園福祉園に見学だけでも、お気軽にご来園ください。
〈活動内容の例〉作業活動や運動、余暇活動（音楽、ゲーム、クッキングなど）
詳しくは担当までお問い合わせください。

三園福祉園ボランティア担当
（TEL03-5383-9587）